

(参考1)

経済産業省

2012FY018

平成25年3月14日

一般社団法人日本風力発電協会

代表理事 永田 哲朗 殿

経済産業省商務流通保安グループ

電力安全課長 村上 博之

発電用風力設備の風車の安全確認について（注意喚起）

平成25年3月13日、別紙のとおり太鼓山風力発電所において発生した風車の落下事故については、発電用風力設備に係る国民の安全及び安心を守る上で看過できないものと考えています。

このため、公共の安全の確保の観点から、発電用風力設備の安全管理に万全を期すため、発電用風力設備の設置者に対し、本件について周知して注意喚起するとともに、下記の措置を講じるようお願いいたします。

つきましては、貴協会員に対し、周知をお願いいたします。

記

風車の製造事業者が、上記事故と同じである場合は、①風車のナセルと支持物の接合部の強度を含めた保安点検、及び必要に応じ、補修等の対策を実施すること、②点検終了までの間、一般公衆の接近防止措置を強化、又は必要に応じ、運転停止等の適切な安全確保措置を講じること。

(別紙)

平成25年3月13日に太鼓山風力発電所で発生した風車落下事故の概要について

1. 設置者：京都府
2. 発電所の概要
 - (1) 発電所名：太鼓山風力発電所
 - (2) 住所：京都府与謝郡伊根町字野村小字太鼓山地内
 - (3) 運転開始年月：平成13年11月
 - (4) 出力：4,500kW(750kW風車6基)
3. 事故発生概要：
 - (1) 事故発生日時：平成25年3月13日(水)9時42分(発見日時)
 - (2) 事故事象：風車上部(地上50m)から風車(ブレード、ナセル)が地上に落下。
タワーのナセルを接続するヨーギア付近の溶接箇所から破断
 - (3) 事故原因：現在調査中
4. 風車の製造事業者：LAGERWEY(ラガウェイ)社
(同社の750kW級同型機は、現在国内に約120基設置され運転中)